

- ◆企画名 関西大学女子ラクロス同好会集客試合応援ツアー～交流を深めよう企画～
 日 程 平成 23 年 9 月 19 日 (月)
 場 所 鶴見緑地スタジアム
 参加者数 17 名
 目 的

- 1 学生同士や他団体同士の交流する機会が少ないので同じ関大生の応援や食事を通じて、関大生同士との交流を広め、関西大学への帰属意識を高める。
- 2 ピア・コミュニティの認知度向上

内 容

- 8:30 関西大学図書館前に集まる。(現地集合の人は9:50に鶴見緑地駅前集合)
 8:50 関西大学を出発
 9:50 大阪市営地下鉄長堀鶴見緑地線「鶴見緑地」到着 (この時現地集合組と合流)
 10:00 応援グッズ (ハリセン) 配付
 10:30 試合開始
 12:00 試合終了、ゴミの回収、女子ラクロスの方々との記念撮影
 12:30 現地解散

感 想

今回の企画で良かった点は、女子ラクロス同好会の要望に対して、ピア・コミュニティが何をできるのかということを考えることで改めてピア・サポータとして活動する意味を見出すことができた。今回はピア・コミュニティ運営本部とピア・スポーツコミュニティによる合同企画ということで、各コミュニティの枠を超えて活動できたことはこれからのピア・サポート活動の新たな取り組みに繋げることができると思う。参加したサポータからラクロスというスポーツを知れたこと、同じ関大生を応援する楽しさを味わえたという声をいただいて良かった。そこで今回のラクロス観戦でラクロスというスポーツに関心を持ってくれた学生も多くいたことから、今後はあまり接することが少ないスポーツに対して企画を行ってもいいかもしれない。

改善点

今回の企画は多くの一般学生にも参加してもらうことで関大生としての帰属意識を深めてもらおうと考えていたが、一般学生の参加者は1名であり、本来の企画で実施予定だった昼食を参加者全員で食べることで親睦を深め、さらにピア・コミュニティの活動を広報するという目的を達成できなかった。夏休み期間中に広報活動を開始したが、学生のいる夏休み前に広報活動できていれば多くの学生に知ってもらえたかもしれない。

企画の段取りとして合同企画ということで、情報の共有が上手く取れないことが多かった。さらに夏休みということで思うように打ち合わせの時間を取れず、細部にまで目が行き届いていないことがあった。

また、今回の企画ではピア・サポータ同士でサポートできていないところがあり、企画を担当する人に任せきりの状態になっていた。同じコミュニティに所属するサポータに協力を求め、何らかの役割を担ってもらうことにより企画に参加している意識を持ってもらうこともできたのではないと思う。今後は、担当者以外にも積極的に企画に関わってもらえるように運営していきたい。

